



社団法人 日本作業療法士協会 ニュース

第322号 2008年11月15日(毎月1回15日発行)

ISSN 0913-1248

日本開催決定！ 2014年 WFOT 学会

WFOT 世界会議招致委員会 委員長 奈良 進弘

2014年世界作業療法士連盟学術学会(WFOT学会)の日本開催が決まった。「招致委員会」の委員長を昨年仰せつかって以来、その職務の意味を考え、重圧に押しつぶされそうな思いが続いていた。この9月、歴史の刻まれたスロベニアにおいて、代表者会議出席者たちからお祝いの声をかけられながら、1年以上にわたった重荷をこれで降ろせるという安堵感と、実際の業務を献身的に遂行して下さった招致委員会のメンバーそしてサポートいただいた皆様への感謝の気持ちがこみ上げてきた。

招致委員会では、WFOT学会の開催計画などについての提案を協会理事会に行い、学会招致のための戦略を実行してきた。世界各国の協会への情報発信やノベルティの作成、長崎学会でのWFOTシンポジウムなどである。これらの事前の諸活動は、日本の学会招致への意欲を各国協会の代表やWFOT役員に十分に印象づけたと考えている。総勢5名の代表団で臨んだ代表者会議では、協会事務局をはじめとして各コンベンションビューロー等の皆様のご支援により作成した開催計画案の説明を行ったが、洗練されたプレゼンテーション方法とともに、この計画案の内容も極めて好評だった。

Kit Sinclair 前WFOT会長からは「全てのアジアの作業療法士にとっての朗報」と、Sharon Brintnell 新WFOT会長からも招致活動への賞賛のメッセージを頂き、さらに多くの方々からもコメントを頂いている。それらに込められた期待感を集約すると、アジアでの開催、計画性、発展途上の協会へのサポートなどになるようだ。2006年の学会が一旦マレーシアに決まりながらも諸般の事情でシドニーに変更となり、この2014年はアジアでは初めてのWFOT学会となる。アジアの文化、日本の文化を背景に発展してきた作業療法への関心は大きなものである。精緻な計画立案とその実行はまさに日本の十八番であるが、日本作業療法士協会が毎年数千名規模の全国学会をスムーズに運営してきた、という事実も後押しして、きちんとした学会運営への期待感が寄せられたものとする。WFOTは設立当初より国際的な

作業療法の普及活動を推進してきている。WFOT学会はそのための重要な場の一つである。WFOT学会の規模が大きく発展していく中で、その参加に大きな財政負担が生じるようになってきていることも事実である。特に先進国で開催される学会に途上国から参加することは、厳然として存在する経済格差も手伝い、途上国の参加者に過大な負担を強いることになる。より充実した内容の学会を目指す、個々の参加費負担が増加し、途上国からの参加が難しくなる、というジレンマがある。発展途上の協会やその会員に配慮しながら充実した学会を目指してほしいという期待感が生まれてくる所以である。

WFOT学会の開催は日本の作業療法士にとっても大きな挑戦である。ほぼ半世紀にわたる日本の作業療法の歴史は、外国からの情報によってその多くが支えられてきたが、この学会は、日本からの作業療法の実践と学術の情報発信がより容易にできる機会である。できるならば、日本モデルと呼べるような提案がなされないか、と夢見てしまうのは筆者のみだろうか。WFOT学会をホストすることは、大きなチャレンジであり、その中で日本の作業療法の半世紀間の歴史を振り返り、展望することを通じて新たな発展の路を開くことができるチャンスである。日々の実践の中で世界を意識しながら作業療法を見つめることからWFOT学会の開催準備は始まるのではないかと、思っている。



WFOT 代表者会議での日本作業療法士協会のプレゼンテーションの様子

第16回 WFOT 世界大会のロゴマークを公募します

2014年第16回 WFOT 世界大会組織委員会 委員長 山根 寛

2014年に第16回 WFOT 世界大会を日本(横浜)で開催することが決定しました。これを受けて当協会では組織委員会を立ち上げ、準備を開始しましたが、今後、国の内外に向けて本大会を大々的に広報していくためのシンボルとしてロゴマークを作成することになりました。つきましては下記の要領でロゴマークを公募いたします。魅力あるロゴマークをお待ちしておりますので、皆様ふるってご応募ください。

公募要領

使用目的

第16回 WFOT 世界大会にふさわしいロゴマークを制定し、国内外に向けて公表します。公式 WEB サイト、レターヘッド、出版物その他広範囲に使用し、本大会の知名度向上に役立ちます。

公募内容

第16回 WFOT 世界大会ロゴマーク(カラー版、白黒版)

募集期間

平成21年10月31日(出)まで

応募資格

どなたでも応募できます。

作成要領

以下の作成要領、応募条件および諸注意を参考にして、本大会にふさわしいロゴマークをデザインしてください。

- ◆ロゴマークの色彩・図案は自由ですが、単色で使用することも考慮してください。
- ◆ロゴマークには、本大会英文名「WFOT 16th Congress 2014, Yokohama, Japan」の文字を含めてデザインしてください。
- ◆「Sharing Traditions, Creating Futures」という大会テーマ(仮題)をイメージ化の一助としてください(このテーマをロゴに含める必要はありません)。
- ◆ロゴマークは、PDF、Adobe Illustrator、Microsoft Office、Open Office のデジタル画像データ(以下、「データ」とします)。
- ◆ロゴマークの意図(コンセプト)を説明する簡単な文をつけてください。

応募方法

- ①ロゴマークはデータを電子メールに添付して送信してください。
- ②応募者の氏名(ふりがな)、年齢、職業(日本作業療法士協会会員の場合は会員番号)、連絡先(郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・メールアドレス)、ロゴマークの説明(コンセプト)を必ず記載してください。
- ③メールタイトルは「ロゴマーク応募」としてください。

問合せ先・応募先

社団法人 日本作業療法士協会 事務局(担当:谷津)
〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル7階
TEL: 03-5826-7871 FAX: 03-5826-7872
E-mail: m-yazu@jaot.or.jp

選考方法および発表

WFOT 世界大会組織委員会にて決定し、採用された方には直接連絡するほか、協会ホームページに掲載致します。また採用された方には賞金10万円を贈呈致します。

応募条件および諸注意

- 応募作品は、第16回 WFOT 世界大会ロゴマークのために創作した国内外で未発表の作品とします。
- 公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは審査の対象外となります。また、入賞後であっても、これらの条件に違反していたことが判明した場合、入賞は無効となります。
- 採用作品には修正を行う場合があります。また、採用作品は、当協会ホームページ、レターヘッド、出版物その他広範囲に使用致します。
- 採用作品を商標登録する権利等、著作権に関する全ての権利は社団法人日本作業療法士協会に帰属します。なお、権利の譲渡対価は、賞金をもって充てるものとします。
- 応募作品は返却致しませんので、あらかじめご了承ください。
- 応募作品送付に係る費用は応募者のご負担となります。
- 当協会は作品受領後、応募作品の管理について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故、破損、紛失については一切の責任を負いません。
- 当協会は作品の不達、到達時点までの破損、データの破損などの責は一切負いません。また、お送りいただいたデータについてのお問い合わせには応じられませんので十分ご注意ください。
- 応募者は、これらの内容に同意できなかった場合は、応募を撤回できますが、応募にかかった一切の費用は返却いたしませんので、ご了承ください。
- 公募要領に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、当協会の判断により決定します。

編集後記.....

協会では地域への取り組みを強化するために、「作業療法5・5計画」を推進している。私は急性期病院に勤務しているが、その傍ら、18年間地域の車椅子バスケットボールクラブのコーチとして従事してきた。もちろん、ボランティアであるが。実は最近まで、この活動に作業療法の理念を取り入れることが可能だとは意識していなかった。案外身近な、自分自身の趣味や興味を通じた繋がりのなかで、我々はその専門技術を発揮できるのかもしれない。(K.N)

平成21年9月1日現在の作業療法士

有資格者数 47,759名
協会員数 38,570名(組織率80.8%)
認定作業療法士数 467名
養成校数 179校(199課程) 入学定員 7,645名
■協会ホームページアドレス■
<http://www.jaot.or.jp>
ホームページのお問い合わせ先
E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 市川和子・内田智子・内山正視・大西和孝・小峰一宏・西川拓志・松房利憲

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 杉原素子 / 編集人 西川拓志 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷(有) あおき印刷

2014年WFOT世界大会に向けて

2014年WFOT世界大会実行委員長
山根 寛

「2014 WFOT 世界大会組織委員会」が発足し、3か月あまり、2010年のチリの大会の申し込みも始まり、いよいよ、アジア初の作業療法世界大会に向けて、神奈川、東京、埼玉、千葉の士会の皆さんとチームを組んだ実質的な動きが始まりました。

国外から2,000人、国内から3,000人以上の参加を予定して計画を進めています。この大会は、単に作業療法の国際学会というだけでなく、日本の国際学術交流としても大きく期待をされ、「平成21年度 日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞しました。今後の協力を惜しまないので、是非国内の地域貢献を含めて、広くこの学会を活かしてほしいという声もいただきました。作業療法の社会的認知度を高めるまたとないチャンスだと思います。今後、協

会・士会活動のさまざまな場面で、世界大会を行うことをアピールしながら、みなさんの支援を仰ぎ、作業療法の啓発に努めたいと思っています。当面の活動としては、

- ①チリ大会でのプロモーション
- ②宮城学会での国際シンポジウム（これは国際部が中心になって準備中です）
- ③予算計画（これは多くの国際学会がそうであるように、会員の皆さま全員の協力を仰ぐこととなります。資金作りのご提案もよろしくをお願いします）

今後は、全国組織で通訳ボランティアを始め、日本の作業療法士のさまざまな連係プレーを活かして世界大会を成功させるよう知恵を絞っていきますので、力をお貸し下さい。毎月ニュースを通じて動きをご紹介する予定です。

＜会員の皆様へ＞

- チリ開催の2010年WFOT Congress 参加ツアーを準備しています。ツアー利用希望者は、人数把握もあるため、協会事務局にできるだけ早くご連絡下さい。年明けには決定します。

* 連絡先 WFOT 世界大会事務局担当 a-yamasaki@jaot.or.jp

平成21年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞を受賞!

当協会が準備を進めている2014年第16回世界作業療法士連盟(WFOT)世界大会が「平成21年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」を受けた。

本賞は、国際会議誘致・開催の意義に関する国民の理解を促進し、国際会議主催者及び都市・推進機関の社会的理解を高めることを目的に、昨年度、日本政府観光局が設けたもの。今回は、平成20年度に誘致決定もしくは開催された国際会議で、各コンベンション推進機関より推薦された24件の中から、コンベンション有識者による審査を経て、3部門(国際会議の①誘致、②運営、③地域貢献)計8件が選出された。

当協会のWFOT世界大会は「国際会議誘致の部」で受

賞。去る12月9日、東京国際フォーラムで開催中の第19回国際ミーティング・エキスポ会場内で受賞式が執り行われ、山根寛WFOT世界大会組織委員長が記念楯を受け取った。また、受賞式に引き続き行われたパネルディスカッション「国際会議誘致・開催～成功のためのヒント～」でも山根委員長がパネリストに選ばれ、誘致決定までの苦労話、コンベンションビューローとの連携、資金調達に関する課題などについて話した。

(取材：広報部協会ニュース編集委員会)



編集後記……

新年明けましておめでとうございます。慌しい年末年始があっという間に過ぎ去り、新年がスタートとなった。今年は作業療法5ヵ年戦略の折り返しを迎える年でもあり、その広報への注力は大きく求められている。当紙面としても今まで以上に大きな広報力を持てるよう、そしてより多くの会員の目に留まるよう励む所存である。会長の念頭の挨拶にある「着実な一歩」をニュース委員も踏み出していきたいと考えている。本年も宜しくお願いします。

平成22年1月1日現在の作業療法士

有資格者数 47,759名
協会員数 39,128名 (組織率 81.9%)
認定作業療法士数 477名
養成校数 179校 (199課程) 入学定員 7,645名

■協会ホームページアドレス■

<http://www.jaot.or.jp>

ホームページのお問い合わせ先

E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 土釜佳之・加藤美香・土居愛里

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 土釜佳之 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



みんなで成功させよう 2014年 WFOT 世界大会

2014年 WFOT 世界大会実行委員長
山根 寛

2014 WFOT 世界大会は、日本の国際学術交流としても大きく期待され、「平成 21 年度 日本政府観光局 (JNTO) 国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞しました。作業療法の社会的認知を高め、日本の作業療法士の心と感性を技術として世界に発信するまたとないチャンスです。概要は以下の通りです。

- ①テーマ：Wisdom of OT from Asia to the world (作業療法の知をアジアから世界へ)
- ②名称：2014 WFOT 16th Congress (2014年 WFOT 世界大会)
- ③場所：パシフィコ横浜。大会に先立つ代表者会議は千葉幕張メッセ。
- ④言語：大会公式言語は英語だが、通常の国内学会の発表を兼ねた国際交流を図るため、主な講演には同時通訳、ポスターは日英併記、その他ボランティア通訳の配置、日英併記の英訳サポートなど範囲と方法を検討中です。
- ⑤参加費：通常、国際大会の参加費は6～7万円くらいであるが、5日間の会期で3万円とし、国内外から参加しやすくします。総費用は2億5千万～3億円であるため、5千人(国外1000～2000人、国内3000～4000人)規模の参加予定であるが、必要経費の約半額1億～1億5千万円くらいの寄付等別途調達が必要です。資金調達に関しては、いろいろな方法を検討中です。

*実行委員長のつぶやき「そうか、作業療法士協会会員が、これから毎年一人ラーメン1杯とコーヒー1杯分寄付すれば、世界大会が開ける。ラーメン1杯とコーヒー1杯の国際交流っていいな」

*資金はともかく、作業療法士協会会員のみなさん全員の積極的参加と協力なしには世界大会は実現しません。

〈会員の皆様へのお知らせ〉

- ・チリ開催の2010年 WFOT Congress 参加ツアーは、協会ホームページで申し込みます。お早めにお申し込み下さい。

編集後記……

本紙がお手許に届くころには2010年オリンピック冬季競技大会が開催されており、日本代表の選手団は世界に向けて自己の最高のパフォーマンスを見せてくれるでしょう。日本作業療法士協会も、日本の国際学術交流が期待される2014 WFOT 16th Congress(2014 WFOT 世界大会)に向け万全たる準備を着々と進めている。日本の作業療法士もオリンピック選手の活躍をも勝る心持ちで、日々の活動を世界に発信していきましょう。

平成 22 年 2 月 1 日現在の作業療法士

有資格者数 47,759 名
協会員数 39,178 名 (組織率 82.0%)
認定作業療法士数 477 名
養成校数 179 校 (199 課程) 入学定員 7,645 名

■協会ホームページアドレス■

<http://www.jaot.or.jp>
ホームページのお問い合わせ先
E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年 12 回発行

□編集担当 土釜佳之・加藤美香・土居愛里

□投稿 (400 字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間 2000 円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4 頁 1 万 3 千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿 1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 土釜佳之 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



みんなで成功させよう 2014年WFOT世界大会

2014年WFOT世界大会実行委員長
山根 寛

—ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献—

あと2ヶ月足らずで、2010 WFOT 世界大会が、チリの首都サンティアゴで開かれます。今回は日本からも200題近いエントリーがあったと聞いています。日本作業療法士協会からは、会長と国際担当の事務員2名、2014大会の会場となる神奈川県土会から1名、計4名を派遣し、視察とピーアールを行います。広報ブースもメインブースを予約し、日本の作業療法をしっかりとアピールする予定です。派遣事務員は、会長とともに広報が主業務になります。

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」、なんと不謹慎なおしかりを受けかねないキャッチフレー

ズでしょう。でも、そうなのです。私たち作業療法士協会の会員一人ひとりが、大会開催年まで、毎年1回ラーメン1杯とコーヒー1杯分(1,000円)の寄付をすれば、通常参加費が6~7万円くらいかかる国際学会が、5日間の会期で3万円(日本への大会招致時にWFOTの会議で公約した金額)で開くことができます。これは、チリ大会の学生参加費より安い金額です。さらに、同年は国内学会の代わりに世界大会を開催するため、英語は少し苦手という会員も国内学会と同じような感覚で参加できるよう、下記のような企画を考えています。

①テーマ：Sharing traditions, Creating futures: Wisdom of OT from Asia to the World

(伝統を共有し未来を創造する—作業療法の知をアジアから世界へ—)

アジア初の世界大会ということもありますが、その成功はアジアの絆を深める重要な機会といえます。

②名称：2014 WFOT 16th Congress (2014年WFOT世界大会)

③場所：大会はパシフィコ横浜、大会に先立つ代表者会議は千葉幕張メッセです。

④言語：公式言語は英語ですが、主な講演は同時通訳、ポスターは日英併記、さらにボランティア通訳の配置、日英併記の英訳サポートなどを検討中です。

⑤参加費：5日間の会期で3万円(通常の国際大会は6~7万円)とし、国内外から参加しやすくします。2008年招致時の見積もりで、総費用は2億5千万~3億円、必要経費の約半額1億~1億5千万円くらいを別途調達が必要です。

⑥さらに：生涯学習に取り組んでおられる会員の後押しに、大会参加ポイント、発表ポイントとも、国内学会の2~3倍をつける事を検討しています(決してパーゲンではありません。プレミアです)

*実行委員長のつぶやき「サンティアゴで、フォルクローレを聞いてチリワインでたくさん税金を納め、国際交流をするかな」

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

〈会員の皆様へのお知らせ〉

・チリ開催の2010年WFOT Congress 参加ツアー、協会ホームページで申し込みます。もうすぐ締め切りです。

編集後記……

ここ数日春の訪れを感じる陽気が続いている。本号が発行される頃には、作業療法士国家試験も終わっている。四月には全国に新人作業療法士が誕生し、協会にも新しい仲間が加わることになるだろう。臨床において、対象者から見れば新人もベテランも同じ作業療法士だ。新人たちは不安と期待の入り混じった四月を迎えるのではないだろうか。新人からベテランまで、全国の作業療法士達を繋ぐ協会ニュースを作り上げていきたい。(加藤)

平成22年3月1日現在の作業療法士

有資格者数 47,759名
協会員数 39,207名 (組織率 82.1%)
認定作業療法士数 495名
養成校数 179校 (199課程) 入学定員 7,645名

■協会ホームページアドレス■

<http://www.jaot.or.jp>

ホームページのお問い合わせ先

E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 土釜佳之・加藤美香・土居愛里

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 加藤美香 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷(有) あおき印刷



第3回 国際シンポジウム

—第44回日本作業療法学会で会いましょう—

2014年 WFOT 世界大会実行委員長 山根 寛 国際部部长 石橋 英恵

もうすぐ第44回日本作業療法学会が仙台で開かれます。一昨年の2008年、長崎学会で招致前哨戦として開催して以来、国際シンポジウムも3回目、今回から国際部がコーディネートしています。

WFOTの組織

WFOTは、作業療法の世界的発展を目的に会長・副会長・事務局長・会計を頂点とし、大きく次の4分野で活躍しています。

Education and Research Program (教育・研究)

International Cooperation Program (国際協力)

Promotion and Development Program (促進・開発)

Standards and Quality Program (国際基準管理)

今回のシンポジウム

今回は、WFOTの4分野のうち、国際協力、教育・研究、促進・開発からProgram Coordinator(企画調整部長)を招聘し、各領域の将来構想、目標、事業計画について報告や提案をしていただきます。

国際協力部からは、現在進行中の事業の報告と、エジプト、ベトナム、モンゴル、ザンビア、ナイジェリア等への援助体制を、教育・研究部からは、WFOT認定校の作業療法養成課程の監査、および認定過程を、そして、促進・開発部からは、翻訳・WFOT会報・ウェブサイト・市場と人的資源事業といった現在進行しているさまざま

***実行委員長のつぶやき「仙台で世界の作業療法を語り、WFOTの会員になろう」**

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるこそ世界大会は実現します。

な促進・企画部の事業の紹介をしていただく予定です。

なお、今回のシンポジウムはアジア(タイ)、ヨーロッパ(イギリス)、アフリカ(南アフリカ)の作業療法士で、各国独自の文化・生活様式を紹介してもらうとともに、WFOTの協力がその国での作業療法へどのような影響を与えているかも報告していただく予定です。

チャンスを生かして国際交流を

限られた時間の中、たくさんのトピックスについて語られる予定ですが、シンポジウムたちは3日間を通じ学会に参加されます。シンポジウム時間内に解決できなかった場合、ロビー、懇親会会場で、または近くのレストラン・居酒屋などで意見交換をしていただき、親交が深まることを願っています。

今年は初日午後のメインホールで行われ、同時通訳も入ります。このシンポジウムを通してWFOTの諸事業への知見を深め、他文化の生活に触れ、2014年WFOT横浜学会に向け、世界的視野で作業療法を見なおしてみましょう。

会員の皆様へお願い

日本の作業療法士の人数は世界でも2、3番目に多く、組織率は世界第1位です。しかし、WFOT会員数が少ないのもトップクラス。WFOTは会員国と個人会員の会費によって運営されています。ぜひ皆さんもWFOTの個人会員になってください。年会費は2,000円。お申し込みについては、協会ホームページの「WFOT等海外関連情報」をご覧ください。直接協会事務局までお問い合わせください。

編集後記……

4月は各職場で新人作業療法士を迎えたり、新しい体制が始まるスタートの月です。ニュース編集委員にも3名のスタッフが増員され、今月から6人体制で今まで以上に充実した紙面を展開していけるよう努力しています。ニュース編集においては、協会員皆様からのご意見・ご感想、情報提供が欠かせません。紙面中にも記しましたが、ご意見はこちら(jaotnews@yahoo.co.jp)までお願いいたします。今後ともよろしくお願いいたします。(土居)

平成22年3月31日現在の作業療法士

有資格者数 53,080名

協会員数 39,231名 (組織率 73.9%)

認定作業療法士数 495名

養成校数 179校 (199課程) 入学定員 7,645名

■協会ホームページアドレス■

<http://www.jaot.or.jp>

ホームページのお問い合わせ先

E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 土釜佳之・加藤美香・土居愛里

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 土居愛里 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



みんなで成功させよう 2014年WFOT世界大会

2014年WFOT世界大会地域大会長 中村春基

観測史上初の4月の戻り雪、雪景色の中に咲く福島の春日香桜は幻想的で見る人の目を釘付けにしました。桜の季節は日本列島を北上し、北の弘前の桜は今盛り咲いているでしょう。南北に長い日本の特徴を、桜の花の移動により実感できます。

さて、2014年に開かれる日本でのWFOT世界大会のテーマは「**伝統を共有し未来を創造する 一 作業療法の知をアジアから世界へ**」です。アジアで初めてとなる世界大会で、アジアの中で力強く展開されている作業療法を、世界の方々に見て、感じていただきたいと思います。とりわけ、高齢化社会における医療、介護、福祉の取り組みは、これからそれを迎える諸外国に多くの情報を提供できると思われます。

ご存知の通り、介護保険制度を有している国は、ドイツ、韓国など限られています。また回復期リハビリテーション病棟を持つ国は日本だけです。わが国のこれらの制度は実にユニークであり、国民の健康に寄与していると自負しているが、諸外国の作業療法士からどのような評価を受けるか興味深いところです。是非、多くの学会発表をしていただき、いろいろな視点から率直な質疑応答が繰り広げられることを願っています。

わが国の作業療法を振り返り、今後の方向性を

検討する一つの方法は、外国に出てわが国を見ることでしょう。私自身は過去、英国、ドイツ、オランダ、デンマーク、スイス、カナダ、オーストラリア等を視察した経験がありますが、それらの国々で見聞した作業療法は今も私の財産として息づいています。

WFOT世界大会への参加は、1990年のメルボルン大会以来、チリ大会で2回目となります。チリはご存知の通り南北4,000 km東西200 kmと細長い国です。わが国と似たような地理的特徴を持ち、気候も北と南では大きく違い、多様な文化があります。チリ大会はそのような意味で、日本大会を開催するにあたり多くの示唆を与えたいと思います。しっかり、見て、聞いて、感じて、日本大会に活かしていきたいと思っています。

繰り返しになりますが、2014年WFOT世界大会は、日本の作業療法、アジアの作業療法を世界の作業療法士に理解していただく絶好のチャンスです。是非、発表を準備していただき、また、多くの参加者がいることを願っています。

4年後の桜の時期は世界大会準備の真っ只中でしょう。その時に福島の春日香桜を愛でる余裕があるようしっかりと準備を進めていきます。

*実行委員長のつぶやき「このニュースがお目にとまる頃にはチリ大会のお土産話を持って帰って来ます」

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」

寄付口座がもうすぐ設けられますのでよろしくお願いします。

訃報連絡
謹んでお悔やみ申し上げます。

5687	永野 由樹氏 (宮城県)	2010年4月15日	死去
112	関 昌家氏 (石川県)	2010年4月27日	死去



社団法人 日本作業療法士協会 ニュース

第341号 2010年6月15日(毎月1回15日発行)

ISSN 0913-1248

第15回 WFOT Congress チリ大会

SOUTH AMERICA 副会長 山根 寛

本紙の『論壇』に、「飛行機が飛ばなくなる日」というタイトルで、人や物資、情報の大量移動と地産地消、国際交流など、化石燃料と現代という話題を取り上げたのが3か月前。今回は冬の飛行機を使って、時差13時間、地球の位置関係からすればちょうど反対側にあるチリの首都サンティアゴで開催された第15回 WFOT 世界大会に出席した。いつもはスモッグで霞むといわれるサンティアゴの街が、初秋の抜けるような青空で私たちを迎えてくれた。

ラテン系のおおらかさと思えばいいのだろう、大会主催者の参加者人数の発表は、尋ねる度にまた人によっても異なり、この原稿を書く時点では正確な人数は把握できていないが、初日のオープニングセレモニーが、収容人員2,000人という会場が満席状態であったことから、おおよその推測はできるだろう。チリの大会長に何うと、これも正確ではないという前置きで、2,200あまりの演題応募があり、そのうち1,700あまりを採択したということであった。日本からの参加者は100人を超えていたと思われる。個人会員数(これも変動が多い)が6,000~7,000人といわれる WFOT 会員の3分の1ぐらいが参加する大会である。

発表された内容の多くは、臨床的な現象や事実に基づいたものよりも、概念的、表層的なものが多く、まさに Congress & Expo の感がある。できればもう少し作業療法の質を高め、臨床技術の交流ができる学術大会としての要素が深まる内容であつたらよいという

のが個人的な印象であった。

サンティアゴの市内から近郊に向かう途中では、まだ道路や橋、建物にチリ大地震の爪痕を残していたが、その復旧工事も緊迫感を感じさせない。工事の進行速度は日本の数分の一と聞いた。何もかもそつなく滞りなくという日本からすれば、いい加減にみえるかもしれないが、本当はそれでいいのだと思う。ラテン音楽の哀愁を秘めた陽気なリズムで華やかに幕が開いたチリ大会は、2010 Sharing the World of Occupation from Latin America のテーマどおりの大会であった。

WFOT 役員に対する大会の位置づけなどの確認も終わり、2014年の日本の大会は、いよいよ本格的な準備に入る。



本号の主な記事

- P 1 第15回 WFOT Congress チリ大会
- P 4 「略痰等の吸引」と「作業療法の範囲」について
- P 9 取り組みもう！精神科在宅療養者への作業療法
- P10 作業療法5ヵ年戦略を読み取る(その8)
- P13 平成22年度 作業療法全国研修会のお知らせ
- P17 平成22年度『訪問リハビリテーション管理者研修会』の開催のご案内

社日本作業療法士協会は2008年から2012年の5年間に、作業療法士の5割を身近な地域に配置し、地域生活移行支援を力強く推進してまいります。





2014WFOT世界大会 横浜 に向けて みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

2014年WFOT世界大会地域大会長 中村春基 2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

南アフリカで開催されているサッカーワールドカップは、毎日寝不足の原因となり、一喜一憂、家族の団らんを演出してくれている。「チリ頑張れ」5月のチリ世界大会への参加は、チリという国を一気に身近な存在とした。Graciasである。「チリ」という単語を聞くたびに、5月のチリ大会を思い出し、体験することの貴重さを感じるとともに、多くの協会員がまた世界の作業療法士が2014年の日本大会に参加していただけるよう願っている。

さて、2014年の日本大会開催に向けていよいよ本格的に準備が始まった。チリ大会の折、WFOT側と打ち合わせを行い、大会の日程や組織、契約など基本的なフレームの確認を受けて作業開始である。

これから Team Japan という言葉を耳にすることになる。Team Japan は、WFOT側とJAOT側との混合部隊で編成される。準備段階から世界の作業療法士と一緒に仕事ができる「場」が用意されることになる。Team Japan のメンバーには世界という視点で作業療法をとらえ直す貴重な機会となる。

2014年の日本大会の意義は、大会までの作業を通して、「世界」を知るということであると思う。この「世界」というキーワードの中には、知識や技術も含まれるが、

「人」を知るということも含まれると思う。チリ大会への参加や国内学会での国際シンポジウムは、思考の範囲を「世界」に導いてくれると同時に、WFOTを動かしている「人」を知った2億円以上の投資をする2014年の大会、多くの会員がそれに見合う、「世界」という世界を身近な存在として感じていただけるような大会にしたい。

最後に、鹿児島出水地方では、雨の日は「よかうれ（良い、雨ですね）じゃんね」といって挨拶をする。雨は農業にとって貴重なものであり、自然に感謝する心が底辺にあるのだと思う。正に今は梅雨本番、雨の被害が出ないことを願っている。（文責中村）

運営方式が変わり、上述したように Team Japan が結成されることになり、組織構成も再構築される。また、もうすぐ詳細を報告できるが、WFOTが2014WFOT世界大会を日本の国内学会と兼ねて実施することを承認した。そのため、通常の全国学会同様にだれでも参加できるよう、日英のバイリンガルで行うので、皆さん発表の準備をしましょう。演題受付は1年半前の予定である。通訳ボランティアも募るので、そちらの心づもりもよろしく。（文責山根）

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるからこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

- 皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座がもうけられました。
郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。
- 宮城学会から一口千円寄付した方に2014WFOT世界大会記念バッジがもらえるようになりました。
みんなで寄付してバッジを胸に（実行委員長談）。

編集後記……

2014年WFOT世界大会（横浜）は日本の国内学会と兼ねて、日英のバイリンガルで行われる予定だという。世界中の作業療法士が日本に集結するのだから、このような機会に巡り合えることを想像するだけでも嬉しくなってしまう。今から発表準備にかかり、毎朝英単語を頭に刻み、海外論文を確認してみるのはどうだろうか。言葉の壁を越えて、同じテーマで世界各国の作業療法士と、しかも日本で語り合える日も夢ではないのだから。（土居）

平成22年7月1日現在の作業療法士

有資格者数 53,080名
協会員数 40,747名（組織率76.7%）
認定作業療法士数 506名 専門作業療法士数 20名
養成校数 171校（187課程） 入学定員 7,060名

■ 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ ホームページのお問い合わせ先

E-mail: webmaster@jaot.or.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□ 編集担当 岡本宏二・加藤美香・土居愛里・佐藤光美

□ 投稿（400字以内）、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □ 購読料：年間2000円（会員の購読料は会費に含む）、申し込みは協会事務局へ □ 有料広告：1/4頁1万3千円（賛助会員は割引）

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会（TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872）

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷（有）あおき印刷



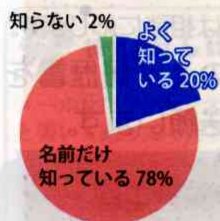
2014WFOT 世界大会に向けたアンケート結果

みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

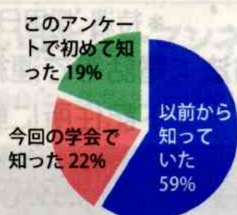
国際部長 石橋英恵 2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

第44回日本作業療法学会の期間中、国際部では2014年世界作業療法学会に向けて、アンケート調査を行った。アンケート項目は、WFOTの認知度、日本開催の認知度、参加予定、国内学会時の国際シンポジウムテーマ、2014年WFOT学会と国際シンポジウムへ期待する点を、自由記載で191部の回答があった。

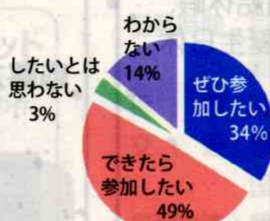
1 WFOT 認知度



2 2014年日本(横浜)開催の認知度



3 日本(横浜)でのWFOT学会への参加



4 国内学会シンポジウムのテーマ



自由記載では、同時通訳実施 や北欧・カナダ・アメリカの作業療法事情、国際学会での発表方法などについて知りたいという希望があり、その他作業療法のモデルや理論の開発者の招聘、多言語サービスの提供、アジア/共産圏での作業療法士の職域や社会ニーズへの適応など世界の作業療法事情を知りたいという意見が寄せられた。(文責石橋)

2014WFOT世界大会を日本の国内学会と兼ねて実施、オフィシャル言語は、英語/日本語のバイリンガルと正式に決まりました。全てのセッションは2カ国語で行われる予定で、資金調達はもちろんのこと、多くの翻訳・通訳ボランティアを募り、組織だった対応が必要です。宮城学会では、寄付金付きバッジの販売を行い好評を得ており、また寄付口座にも寄付が寄せられ始めました。みんなで成功させましょう。(文責山根)

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

- 皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座がもうけられました。
- 郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。**

編集後記……

今年度からニュース編集委員の一員になって2回目の編集が終わった。大変失礼な話であるが以前は協会ニュースをこんなにもじっくり読むことはなかった。実際に編集委員をやってみると、協会ニュースには様々な興味深い情報が載っていることを実感する。きっと以前の私のような会員が他にもいるのではないだろうか。そんな会員の目に少しでも留まるような紙面作りをしていきたいと思う。今後ともよろしくお願いいたします。(佐藤)

平成22年8月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 53,080名
- 協会員数 41,331名 (組織率 77.9%)
- 認定作業療法士数 506名 専門作業療法士数 26名
- 養成校数 171校 (187課程) 入学定員 7,060名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・加藤美香・土居愛里・佐藤光美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



“Team Japan” 2014発足

みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

7月のニュースで少しお知らせしたように、今年のチリ大会から、世界大会の運営方式が変わり、新方式が正式に決定された。新しい方式では、世界大会開催国とWFOTからそれぞれ大会各委員会に代表を出し、プロジェクトチームを組織して、世界大会と関連行事の運営を行うことになる。その新方式に従って、2014WFOT世界大会の運営組織の名称を“Team Japan” 2014とすることが、WFOTとJAOTの間で合意された。会員各位がこの記事を目にされる頃には、“Team Japan” 2014の立ち上げとWFOTとJAOT双方の役割などに関して、双方の会長により契約が結ばれている。現在その調整が終わり、後は双方のサインを待つだけになった。

さて昨年、作業療法士協会は開催国として2014WFOT世界大会実行委員会を組織して取り組みを開始してきたが、今回、新たな運営方式が決定されたので、従来の実行委員会は発展的に解散することになる。そして、そのほぼ全機能と人員を“Team Japan” 2014に移行し、これまでの準備を活かしながら、今秋には“Team Japan” 2014として新たな始動が始まる。

新方式を含め2014WFOT世界大会の概要をあらためて整理すると以下のようになる。

運 営： “Team Japan” 2014 (WFOTとJAOTの協働組織)
責 任： すべての運営に対しWFOTとJAOTが連帯責任を負う
日 程： 2014年6月18日～22日
言 語： 開会、閉会、学術プログラムは日英二ヶ国語で行う
形 式： 2014WFOT世界大会は同年の国内学会を兼ねるものとする

国内学会を兼ね、日本語と英語のバイリンガルで行われるため、通常の国内学会のように参加し、広く国際的な交流を深める機会にされたい。

特に、アジアで初めてということを活かし、アジアの国々に積極的な参加を呼びかけ、各国の交流を深め、連携してこの世界大会を成功させようではありませんか。 (文責山根)

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

- 皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座がもうけられました。
郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

編集後記……

残暑が厳しい日が続いている。作業療法士になり3度目の夏を迎え、夏の臨床実習で行った涼しい山形を思い出した。山形・青森と東北の実習続きで、あの年の夏は全く暑くなかった。そして今年はこの暑い中、入籍し苗字が変わった。作業療法士として経験を重ね、自分自身が家族を持つことで、社会的な責任を感じる機会となった。WFOTが日本で行われる2014年は、どんな夏になるだろう？ (古川)

平成22年9月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 53,080名
- 協会員数 41,629名 (組織率 78.4%)
- 認定作業療法士数 506名 専門作業療法士数 26名
- 養成校数 171校 (187課程) 入学定員 7,060名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



WFOTホームページにアクセスしてみよう

みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

国際部長 石橋英恵

2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

WFOTのホームページ (<http://www.wfot.org>) にアクセスしたことはありますか？ 各加盟国の作業療法士協会連絡先を始め養成校の情報や、世界で行われている様々なイベント・学会情報、WFOTの最新プロジェクト概要やその報告が掲載されています。

ホームページには様々なアイコンがありますが、ぜひ文書センター (Document Center: DC) をクリックしてみてください。WFOTの公的な意見書・表明文書 (Position Statement)、現在WFOTで“ホット”な分野の見解文をまとめたページ (例えば Human Rights や CBR)、そして過去の機関紙 (Bulletin) の電子版など、多くの文章が蓄積されています。

WFOTは公用語として英語・スペイン語・フランス語・ドイツ語を採用していますが、多くは English のみの文章で、倫理綱領 (Code of Ethics) と作業療法の定義 (Definition 2004) は日本語文書として掲載されています。

今年のチリ学会に先行して行われたWFOT代表者会議において、DCに保存されている文書や資料が可能な限り多くの言語に訳されることが望ましいこと、そのためには多くの翻訳ボランティアを募る必要があるとの見解が表明されました。DCに含まれる多くの文書中、どれを正式な日本語文書として翻訳・掲載していくかは検討課題です。また、日本語による情報提供の必要性や関心度、日本作業療法士協会の活動指針としての重要性など優先順位の判断が必要です。しかし、多くの文章はA4判で1枚、長くて3枚程度の短い文章です。2014年を前に、英語のbrush upにまずは翻訳ワーキンググループを立ち上げてみませんか？ 興味のある方、ぜひご連絡をお待ちしています。(連絡先=社)日本作業療法士協会事務局 電話: 03-5826-7871 E-mail: a-yamasaki@jaot.or.jp 担当: 山崎 (文責石橋)

2014WFOT世界大会は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、通常の国内学会のように参加し、広く国際的な交流を深める機会にしよう。

国際部長呼びかけの上記特翻訳ワーキンググループを、2014の通訳ボランティアの核にと考えていますので、ぜひ日英の訳だけでなく、ご連絡と登録をよろしく。(文責山根)

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

●皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座は

郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

編集後記……

9月25日「作業療法の日」、神戸で「作業療法フォーラム」が開催された。作業療法を受けた当事者である葉山靖明氏から、「作業療法士は幸せ配達人です」「作業療法によって生きる自信がよみがえりました」「生きることは意味ある作業の連続です」という言葉を聞いた。今はご自分で“作業療法”を主体としたデイサービスを開業されている葉山氏からのエールに胸が熱くなった。作業療法士協会が誕生した日に、あらためて作業療法の力を実感した。(土居)

平成22年10月1日現在の作業療法士

有資格者数 53,080名

協会員数 41,817名 (組織率 78.8%)

認定作業療法士数 523名 専門作業療法士数 26名

養成校数 171校 (187課程) 入学定員 7,060名

■協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ホームページのお問い合わせ先 E-mail

webmaster@jaot.or.jp

■協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail

jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



亜細亜初！そして亜細亜発の大会を みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

2014年WFOT世界大会実行委員 岩瀬義昭

2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

山を徘徊していると不思議な現象とよく出会う。先日霧島山系の^{からくじだけ}韓国岳に登っていたらブロッケン現象と遭遇した。陽光による陰影がガス（霧）に映写され、陰影周辺に水滴がプリズムとして光を屈曲させて光輪が陰影の周辺を囲む。昔のひとは神秘的な現象として畏怖したのであろう、英語ではglory、仏教では御來迎と言う。どちらも光輪を指す用語だ。昔のひとは自然現象や自然そのものの存在に神性を感じ、それらに多くの神の存在を認めたのであろうか？ 近くまで樵道が通っているながら伐採されずに残っている山の巨木、頂上近くの岩陰に存在する祠など祖先たちから伝わる民俗は、あらゆる存在に神を認める。日本各地に伝わる民俗は、海流に乗って南の島々から伝わった、大陸から半島やシナ海を渡って伝播した、温暖多湿な気候の下で自然と共生できたから育まれたとも言われる。10月、多様な生き物や生息環境を守りその恵みを将来にわたって利用するための会議が名古屋で開催された。これも、アジアの祖先たちから多様性を尊ぶ姿勢が現代の我々に伝わっている証左であろう。

2014年WFOT世界大会は、アジアの一画、日本で開催される。多様性やあらゆる存在を認める文化をアジアから世界へ発信するよい機会である。日本の暮らしに根づいて展開されている作業療法は、文化や民俗・習慣に色濃く影響されているだろう。これは尊ぶべき多様性のひとつであると自信をもってほしい。しかし、発信するために用いる言語として英語を用いなければならない制限があるので、各地で用いられる言語を翻訳する支援を準備している。日本の会員も日頃展開している作業療法の結果を翻訳支援を活用して発信する準備をしてほしい。亜細亜初・発を会員一人ひとりが担ってほしい。（文責：岩瀬）

2014WFOT世界大会は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、通訳ボランティアを求めています（連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp）。

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付も、毎年1回よろしく。（文責：山根）

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるからこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

●皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座は

郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

編集後記……

東北でも暑さが厳しかった季節に編集委員会参加の打診を受け、深く考えることなく受諾し、会議に参加した。寒さが増してくる季節になり、いまだ編集の流れを覚えようと追いかけるのがやっとで、ようやく編集委員の苦勞を理解できた。しかし苦勞ばかりではないことも解り、諸先輩方から様々なことを学ぶ良い機会にしたいと思う。OTRになって十年目の今年、これを節目に少しでも成長できればと、前向きに考えてみたい。（薄井）

平成22年11月1日現在の作業療法士

有資格者数 53,080名

協会員数 41,972名（組織率 79.0%）

認定作業療法士数 523名 専門作業療法士数 26名

養成校数 171校（187課程） 入学定員 7,060名

■協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ホームページのお問い合わせ先 E-mail
webmaster@jaot.or.jp

■協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail
jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美・薄井俊介

□投稿（400字以内）、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料：年間2,000円（会員の購読料は会費に含む）、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円（賛助会員は割引）

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会（TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872）

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷（有）あおき印刷



亜細亜初！そして亜細亜発の大会を みんなで成功させよう2014年WFOT世界大会

国際部長 石橋英恵 2014年WFOT世界大会実行委員長 山根 寛

2014年のWFOT世界大会が横浜で行われますが、日本開催までの経緯についてお話ししましょう。2000年札幌で行われたWFOT代表者会議で、2006年の世界大会の開催地がマレーシアに決定しました。マレーシアで開催されればアジア初のWFOT世界大会で、アジアの作業療法に大きな風をもたらすはずでした。しかし、諸事情によりオーストラリアに変更されました。一度は頓挫したアジアでの開催が、2004年南アフリカで行われた代表者会議中、再び話題に上がりました。このときはサッカーのワールドカップのように日本と韓国の共同開催の話も出ていたようですが、当時のJAOTとしてはまだそうした心づもりがなく、2010年の大会はチリになったという経緯があります。

札幌で代表者会議があった当時のWFOT副会長であった佐藤剛氏は「アジアの文化と価値観に根付いた作業療法の発信」を強く願っておられました。2002年12月、私たちにその思いを残したまま亡くなられました。

その後、OT協会にもWFOT世界大会を日本で開催しようという声が出始め、2007年OT協会総会での決定を受け、招致委員会が設置されました。約一年の招致活動を経て2008年、スロベニアで行われた代表者会議で2014年の世界大会の開催地が日本に決定し現在に至っています。この会議の様子は、奈良進弘WFOT第一代理による「WFOT学会招致活動と第28回WFOT代表者会議 作業療法, Vol. 28, No. 1」で紹介されています。2014年の日本での開催は、10年以上前からの先達の思いが形になったものです。あと数年でその機会がやってきます。

(文責：石橋、山根)

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」といって寄付を募っていますが、先日作業療法の大先輩が協会事務所に来られ、がんばりなさいと10万円の寄付を置いて行かれました。ありがとうございます。きっと成功させます。

(文責：山根)

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

●皆さんからの「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」寄付口座は

郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

2014WFOT世界大会は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、通訳ボランティアを求めています(連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)。

編集後記……

早いもので気付けば今年も残り半月となった。365日、24時間はみんな平等だが、一年が過ぎるのがなんだかとても早く感じる。振り返ると、今年も多くの人と出会い、たくさんのことを学び、さまざまな刺激を受けた。担当させてもらった患者さんにとっては意味のある出会いになっていたのだろうか。来年も、今の自分より少しでも成長できるように研鑽しながら、多くの人との素敵な出会いを楽しみにしたい。(佐藤)

平成22年12月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 53,080名
- 協会員数 42,108名 (組織率 79.3%)
- 認定作業療法士数 541名 専門作業療法士数 26名
- 養成校数 171校 (187課程) 入学定員 7,060名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2,000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



アジアからTeam Japanが世界へ船出 みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014 実行委員長 山根 寛

明けましておめでとうございます。

昨年、第16回WFOT大会とその関連行事を展開し、実行するための特定の協働関係を結ぶWFOTとの覚書が交わされました。そして11月20日、Team Japan国内組織委員会の第1回会議が開かれました。2月にはWFOTとJAOTの第1回合同会議が開かれ、いよいよTeam Japanがアジアを代表して初の船出をします。WFOTとJAOTの協働作業ですが、実質は千葉での代表者会議、横浜での開催と、千葉、神奈川、東京、埼玉各士会の協力を得て、日本作業療法士協会の総力を結集した一大行事になります。詳細は2月の合同会議で決定されますが、概要は以下の通りです。

大会名称: The 16th Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo

第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会（第16回WFOT大会は同年の第48回日本作業療法学会を兼ねます）

大会長: 中村春基（日本作業療法士協会会長）

副大会長: Marilyn Pattison (WFOT Ext. Director)、山根 寛（日本作業療法士協会副会長、大会実行委員長）

大会期間: 2014年6月18日～21日 **大会会場:** パシフィコ横浜 **参加者数:** 約5,000人

発表形式: 日英同時通訳（日本語での発表が可能です）

昨年は、下記のみなさまから振り込み等でご寄付いただきました。お一人の大先輩は直接協会事務所に来られ、がんばりなさいと10万円置いて行かれました。ありがとうございます。きっと成功させます。

上野文夫、小亀慎也、齊藤勝幸、嶋田安希子、渡辺真実、藤井隆介、山田喜栄子、青山尚幸、三好城興、崎田知弘、塩原直美、北垣敏樹、山野克明、青山尚幸、長谷川峰子（順不同敬称略）

● 学会及び研修会等でのバッジ売り上げ ￥197,596

● 振り込み等 ￥119,122

● 2010年11月末の寄付合計 ￥316,718

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

2014WFOT世界大会は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、通訳ボランティアを求めています（連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp）。

編集後記……

2010年今年の漢字は「暑」だそうだ。記録的な猛暑や、チリ鉱山での作業員救出劇を反映してとのことだ。今はそんな時期があったとは思えない程、冷え込む日が増えた。このニュースが皆さんの手元に届くころは新しい年を迎えているだろう。2010年1年間協会の活動にご協力をして下さった皆様、協会ニュースに目を通しご意見を下さった皆様、本当にありがとうございました。2011年も、よろしく願います。（古川）

平成23年1月1日現在の作業療法士

有資格者数 53,080名

協会員数 42,173名（組織率79.5%）

認定作業療法士数 540名 専門作業療法士数 26名

養成校数 171校（187課程） 入学定員 7,060名

■ 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ ホームページのお問い合わせ先 E-mail

webmaster@jaot.or.jp

■ 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail

jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□ 編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美

□ 投稿（400字以内）、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □ 購読料：年間2,000円（会員の購読料は会費に含む）、申し込みは協会事務局へ □ 有料広告：1/4頁1万3千円（賛助会員は割引）

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会（TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872）

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷（有）あおき印刷



埼玉学会でも国際シンポジウム みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

国際部部員 ポンジェ・ペイター

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

今年のシンポジウムのテーマは、「高齢者社会における作業療法の役割～よりよい生活への支援～」とし、学会テーマ「意味のある作業」による作業療法支援をキーワードに、オランダの Maud Graff 氏、マレーシアの Nathan Vytialingam 氏、スウェーデンの Lena Borell 氏をシンポジストに迎えて行う予定です。

Maud Graff 氏は Radboud オランダ・大学病院付属研究所の主任研究員で、自宅で暮らす認知症の高齢者とその介護者への支援を紹介していただきます。Graff 氏が開発した介入プログラムは対象者の生活機能向上と介護者の負担軽減に効果があり RCT でも立証され、数々の賞を受賞し広く臨床で用いられています。

2人目の Nathan Vytialingam 氏は、現在 Malaysian Healthy Aging Society の会長で、高齢者の「恋愛と性」、そして作業療法士がこの分野にどう関わってい

くかを論じていただく予定です。また氏は 1st World Congress on Healthy Ageing の学会長でもあり、興味のある方は <http://www.healthyageingcongress.com/home.php> をご覧ください。

3人目の Lena Borell 氏は、Karolinska 研究所のスタッフで、今後私たち作業療法士が介入すべき領域・介入可能な領域について、また作業療法が人々の健康と幸福に欠かせないものとなるための教育や専門的技術についても言及していただく予定です。

今回のシンポジウムでは参加される皆さんと共に、老年期に限らず人の健康と well-being について 21 世紀初頭の作業療法がどのような役割を演じることができるか、今後の発展と展望について議論ができればと思っております。みなさん、どうぞシンポジウムへお越しください。シンポジウムは6月25日午後1時から3時までの予定です。お待ちしております。

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

「ラーメン 1 杯とコーヒー 1 杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は 1 億円です。2011 年 1 月 10 日現在 464,732 円

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

2014WFOT 世界大会は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティアを求めています** (連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)。

編集後記……

寒さが続いており、体調を崩している方も多いのではないだろうか。利用者さまのお宅へ訪問に行くと、昔ながらのさまざまな工夫を見かける。ストーブに水を張った鍋を置き、濡れたタオルを干し、しょうが湯を飲み、手袋、厚手靴下を履いて身体を温める。昔は加湿器を使わなくても室内には一定の湿度を保ち、身体を温めていた。桜が咲く頃まであと 1 カ月余りの間、知恵と工夫で健康な身体をつくる暮らしを考えるのも楽しい「作業」だろう。(土居)

平成 23 年 2 月 1 日現在の作業療法士

- 有資格者数 53,080 名
- 協会員数 42,251 名 (組織率 79.6%)
- 認定作業療法士数 540 名 専門作業療法士数 26 名
- 養成校数 171 校 (187 課程) 入学定員 7,060 名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年 12 回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿 (400 字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間 2,000 円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告: 1/4 頁 1 万 3 千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿 1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



Team Japan 第1回合同会議

みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛 JAOT事務局国際担当 山崎 亜紀子

2月7日、WFOTの事務局長で今回の大会副会長の一人である Marilyn Pattison 氏と教育担当 Jennifer Pascoe 氏を迎え、会場になるパシフィコ横浜や海外からの参加者に提供する各レベルのホテル、千葉県士会にサポートいただく代表者会議の会場の視察と、大会テーマの確認、プログラムの概要、演題登録方法のすりあわせなど、大会の軸になる第1回会議を終え、Team Japan が出航しました。JAOT 代々の会長はじめ多くの先輩たちの悲願であった世界大会の日本で開催がよいよ始まります。(文責：山根)



第1回 Team Japan 合同会議 (2011/2/11 JAOT 会議室)

2011年2月7日から一週間、WFOT本部より事務局長 Marilyn Pattison 氏、教育担当 Jennifer Pascoe 氏が来日し、その間のアテンドとして横浜、千葉への会場視察と会議に随行させていただきました。WFOTとTeam Japanとの間で活発な意見が交わされ、第16回WFOT大会2014へ向けて大きな前進が感じられ、実り多い一週間でした。この間の経験は、一事務員として両者の取り組みを全体から見直し、自らの事務処理能力と英語力を客観的に見直すいい機会になりました。このような機会に恵まれたことに感謝するとともに、今後は第16回WFOT大会2014の成功へ向け、決意を新たに頑張りたいと思います。(文責：山崎)

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるこそ世界大会は実現します。

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。2011年1月10日現在 464,732円

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

第16回WFOT大会2014は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行います。会場の案内や日本の紹介、あなたができる国際交流、**通訳ボランティア**に登録してください。(連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)

編集後記……

だんだん寒さが和らぎ、コートを脱ぐ機会も多くなってきた。道を歩いていると去年初々しように歩いていた小学生が今は慣れた足取りで歩いている。3月は別れの季節と言われるが、大人になるにつれて毎日の仕事や生活に追われ、節目節目をきちんとかみしめるという事が減ったような気がする。これまで出会った患者様や利用者の方々との出逢いや別れをきちんと喜んだり、悲しんだりできていたのだろうか。ふとそんな事を思う。(嶋野)

平成23年3月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 53,080名
- 協会員数 42,305名 (組織率 79.7%)
- 認定作業療法士数 562名 専門作業療法士数 26名
- 養成校数 171校 (187課程) 入学定員 7,060名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料：年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



Team Japan の JAOT 委員会始動

みんなで成功させよう 第16回 WFOT 大会 2014

第16回 WFOT 大会 2014 実行委員長 山根 寛

本年2月、Team Japan の第1回合同会議が開催され、いよいよ Team Japan の JAOT 委員会が正式に始動を開始します。近々にホームページでご紹介しますが、Team Japan は EXECUTIVE TEAM (Organizing Committee) : 大会組織委員会を中心に、SOCIAL EVENTS & Hospitality : 社会交流・接遇、SPONSORSHIP & EXHIBITION : 後援展示、MARKETING & Public Relations : 広報・宣伝、SCIENTIFIC PROGRAM : 学術委員会、STUDENTS & NEW GRADS : 学生・新人対象、LOCAL OPERATIONS : 独立採算特別プログラム、SPONSORSHIP LOW INCOME DELEGATES からなる、WFOT と JAOT との協働運営で進められます。

企画は EXECUTIVE TEAM である Team Japan が行いますが、実質的な実行は開催国である JAOT が行いますので、会場となるパシフィコ横浜がある神奈川県土会、さらに東京都土会、埼玉県土会、千葉県土会の支援を得て、日本作業療法士協会の責任で行う国際行事です。また、同時期に行われる WFOT 代表者会議は開催国が支援して行うもので、代表者会議他支援委員会（国際部の部内小委員会）を設け、会場となる千葉の県土会の支援（土会長が支援委員会委員長）を得て行われます。

同年の国内学会を兼ねる大会の正式名称は The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo (第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会) となります。バイリンガルで行われ、日本語での発表が可能です。(文責：山根)

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月匿名でと振り込んでくださる会員、応援するからねと10万円振り込まれた大先輩の元理事、議事録速記をいただいている(有)パルワード、皆さんの気持ちに支えられています。昨年11月から本年2月末までに下記の皆さまからご寄付いただきました。

匿名希望会員、中村春基、(有)パルワード、渡邊雅行、工藤摂子、堀 知子、岩崎テル子、小亀慎也、小林真琴、石崎麻子、山根 寛、望月秀郎、栗本直之、矢野真智子 (順不同敬称略)

学会及び研修会等でのバッジ売り上げ¥199,096、振り込み等¥414,136、2011年2月末の寄付合計¥613,232

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

第16回 WFOT 大会 2014 は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティア**を求めています。(連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)

編集後記………

3月11日、東日本を未曾有の大地震が襲った。今回の震災で被害を受けた多くの皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。被災地の方々は、今も大きな不安の中で過ごされていることだろう。私たちに出来ることは何だろうか？私自身も悶々と考える日々が続いたが、思うだけでは何もしない。小さなことでも、募金・節電、自分に出来ることを確実にやっていきたいと強く思う。(古川)

平成23年3月31日現在の作業療法士

有資格者数 57,196 名

協会員数 42,348 名 (組織率 74.0%)

認定作業療法士数 562 名 専門作業療法士数 26 名

養成校数 171 校 (187 課程) 入学定員 7,060 名

■協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ホームページのお問い合わせ先 E-mail

webmaster@jaot.or.jp

■協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail

jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料:年間2,000円

(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



かえよう日本！かわろう日本 みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

3月11日、東北地方太平洋沖を震源とする地震、さらにそれに伴って起きた福島原発の事故、被災された多くの皆さまに心よりお見舞いを申し上げ、犠牲となられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。大戦後の復興から、いくつかの震災や経済的危機があったとはいえ、日本はそれらを乗り越え、地球規模で見れば豊かさを謳歌してきた国の一つでした。今回の震災では、人間の傲りによる人災ともいえる原発事故が加わり、そのうたかたの豊かさが根底から揺らぎました。

被災地の生活再建、復興と共に、地球との共生という視点から、近代で培われた科学技術をどのように使いこなすか、日本を変える最後の機会といえます。このような状況であるからこそ、第16回WFOT大会2014を、作業を介して「ひととその生活」に視点を置く作業療法の知識と技術を、国と文化を越えてわかちあい、見なおし、高め、活かす場に。かえよう日本！かわろう日本！

(文責：山根)

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。震災支援金もよろしく(5月31日までです)。

寄付口座：郵便振替口座 **口座番号** 00110-1-585996 **加入者名** 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月匿名でと定期的に振り込んでくださる一会員、施設の作業療法士皆さんで振り込まれたしおかぜ病院作業療法室、本年3月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

匿名希望会員、大丸 幸、川村 聡子、前田 悠志、山下 由美、濱浪 陽一、佐藤 祥、牛尾 万幾子、川村 吉徳、黒川 三由紀、久保田 清子、若狭 和樹 (順不同敬称略)

学会及び研修会等でのバッジ売り上げ	¥199,096
振り込み等	¥481,136
2011年3月末の寄付合計	¥680,232

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

第16回WFOT大会2014は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティア**を求めています。(連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)

各部・委員会報告

◎倫理委員会

過去2年間の倫理事案の報告

過去2年間に倫理委員会に提出された倫理問題報告書を整理してみると総数で19件であった。その内訳はセクシャルハラスメントやパワーハラスメントに関する事案が10件、飲酒・酒気帯び運転の法律違反が3件、その他6件であった。

最も多かったハラスメント事案は、教育現場(実習施設も含めて)の学生からの訴えであった。学生

に対するハラスメント行為には厳重に注意を喚起したい。飲酒問題は、件数は少ないが懲戒解雇など処分が重かった。その他については、労働条件に関する事案、職場での上司の部下に対するパワーハラスメント、作業療法業務に関する利用者からの訴え、倫理意識の啓発活動に対する要望など、幅広い内容だった。(倫理委員 野口 弘之)



負けるな日本！世界から励ましの声 みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

今回の震災にともなう原発事故の影響で、第45回日本作業療法学会（埼玉）で行われる予定の国際シンポジウムは、シンポジストの来日が難しくなり中止することになりました。しかし、この日本の作業療法にとっても大きな試練ともいえる大災害に際し、WFOTの会長はじめ加盟各国から温かい励ましと力強い支援の声が続々と届きました。国際シンポジウムはやむなく中止となりましたが、世界の作業療法士が応援してくれています。2014年には必ず参加しますといううれしい声もありました。学会を引き受けられた埼玉県士会と協会は苦慮の末、「私たち一人ひとりがそれぞれの現実と向き合う中で、何

を考え、どのように日を繋いできたかを大切な言葉にし、協会の中心的な公益事業である学会という場で改めて作業療法士の社会的責任の姿を共有する」と、敢えて、予定通りに学会を開催することを決定しました。

東北6県には約3,000名の会員がいます。今回の災害の影響で参加を断念された会員もあると思います。そうした仲間を励まし支えるためにも、一人でも多くの作業療法士が学会に参加し、生活に視点を置く作業療法を再確認し、語り合い、世界の作業療法士へ日本からメッセージを返そう！2014年に待っていますと。（文責：山根）

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。
目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。4月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

松田卓也、谷 隆博、佐々木久美子、荻山和生、岩瀬義昭、中村春基、古川 宏、安井朝美、神宮陽子、桑原陽一、新田綾子（順不同敬称略）

学会及び研修会等でのバッジ売り上げ	¥199,096
振り込み等	¥645,056
2011年4月末の寄付合計	¥844,152

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるこそ世界大会は実現します。

第16回WFOT大会2014は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティア**を求めています。（連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp）

編集後記………

3月11日の東日本大震災から約3カ月が経過する。作業療法士らが被災地へ向かい、被災された方々の生活を支援しているという報告はとてうれしい。日本全国各地でも支援の動きは止まっておらず、ある施設では利用者様らが使わなくなった中古の杖や福祉用具、靴などを被災地へ送っており、すぐに役立つ支援物資として喜ばれているという。現地の声に直結した支援により、一人でも多くの方が以前の生活を送れるように願いたい。（土居）

平成23年5月25日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 42,661名（組織率74.6%）
- 認定作業療法士数 549名 専門作業療法士数 26名
- 養成校数 171校（187課程） 入学定員 7,060名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿（400字以内）、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料：年間2,000円（会員の購読料は会費に含む）、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円（賛助会員は割引）

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会（TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872）

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷（有）あおき印刷



もうすぐホームページが立ち上がります みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

第16回WFOT2014、まだピンと来ない方も多いでしょう？同時期に行われる代表者会議の会場も、今年2月のWFOT 役員の視察を終え、その後代表者会議をサポートすることになっている千葉県士会のご尽力によりほぼ決定しました。11月にあるアジアの作業療法学会でも、“Team Japan” 2014（第16回WFOT大会2014と関連行事を企画運営する、WFOTとJAOTの委員により組織されたプロジェクトチーム）としてブースを設け、世界大会の理解と連携を深めるための啓発活動を行います。

みなさんがこの記事を読まれる頃には、第16回WFOT大会2014のホームページが立ち上がっています。すでにお知らせしましたように、大会正式名称は「The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in

collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo；第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会」、大会テーマは「Sharing Traditions, Creating Futures」で、今 Team Japan 学術委員会で複数のコンgresテーマを絞っています。

天災と人災で不確かな状態が続いている日本ですが、4月25日に韓国作業療法士協会から¥165,420、5月17日にアメリカのノースカロライナ大学チャペルヒル校の作業療学科の学生から¥15,537、5月18日に台湾作業療法士協会から¥392,355の震災義援金が送られてきました。2014年には世界の作業療法士へありがとうと言えるよう、この試練を私たちの力で乗り越えましょう。

(文責：山根)

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんに励まされています。5月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

小賀野 操、春原 るみ、匿名希望 (順不同敬称略)

バッジ等販売計	¥199,096
振り込み等寄付計	¥707,056
2011年5月末の総計	¥906,152

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があるこそ世界大会は実現します。

第16回WFOT大会2014は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティア**を求めています。(連絡先：石橋国際部長 fishibashi@iuhw.ac.jp)

編集後記……

6月後半になり、急に蒸し暑い日が続いた。そんな中、埼玉県で第45回日本作業療法学会が開催された。ツイッターやinco等、携帯端末で簡単に学会の最新情報の入手できたり、発表者に質問ができたりと、利便性が高く、若い世代のOTにも親しみやすい学会になったのではないだろうか。私自身もツイッターを通し、学会開催に多くの方が尽力されていたことを改めて知った。関係者の皆様にこの場を借りて、深く御礼申し上げます。(古川)

平成23年7月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 43,783名 (組織率 76.5%)
- 認定作業療法士数 581名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数 176校 (192課程) 入学定員 7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail
webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail
jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・根田英之・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料：年間2,000円 (会員の購読料は会費を含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



ホームページが立ち上がりました

みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

埼玉学会が終わりました。今のあなたにとっての「意味ある作業」は何でしょう？国際部のブースには、JOCVのジュニアボランティアで37名、シニアボランティアで3名の会員が、留学に関しては3名が相談にいられました。WFOT2014への寄付も44,000円いただきました。これからですね。

さて、前回のニュースでお知らせしました第16回WFOT2014のホームページが立ち上がりました。赤富士を背景にしたホームページにお立ち寄りください。

WFOT2014アドレス：<http://wfot.org/wfot2014/>

大会テーマ：Sharing Traditions, Creating Futures

大会名称：The 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo
第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会

大会メインテーマにそった具体的な内容を表すコンgresステーマも Team Japan 学術委員会の元に検討が進んでいます。

天災と人災で不確かな状態が続いている日本ですが、韓国作業療法士協会、にアメリカのノースカロライナ大学チャペルヒル校の作業療法学科の学生、台湾作業療法士協会に引き続き、AOTA（アメリカ作業療法士協会）からも6/28付けで震災義援金5,000ドルが送られてきました。2014年には世界の作業療法士へありがとうと言えるよう、この試練を私たちの力で乗り越えましょう。（文責：山根）

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 **口座番号** 00110-1-585996 **加入者名** 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ6月は下記の皆さまからご寄付いただきました。山口コ・メディカル学院作業療法学科一同、沢木 佳子、川嶋 代志美、西出 康晴
(順不同敬称略)

バッジ等販売計	¥243,096
振り込み等寄付計	¥788,056
2011年6月末の総計	¥1,031,152

資金調達を含め、日本作業療法士協会会員のあなたの心意気があってこそ世界大会は実現します。

第16回WFOT大会2014は、国内学会を兼ね日本語と英語のバイリンガルで行われるため、**通訳ボランティア**（ポスター発表の内容紹介や会場安和など）を求めています。（連絡先：石橋国際委員長 fishibashi@iuhw.ac.jp）

編集後記……

7月も下旬に入り、いよいよ暑さが本格化してきた。節電が叫ばれる中、毎日の様に全国で猛暑日が続く、体調を崩している人も多いのではないだろうか。京都と大阪では恒例の天神祭が行われた。震災で一時は自粛の声も上がった花火も、予定通り行われた。夜空に高らかと上がる花火を見ると、夏の暑さだけでなく、日ごろの苦勞や辛さも忘れさせてくれる様な気がする。東北の人々にも、この輝きが届きますように。（古川）

平成23年8月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 44,163名（組織率 77.2%）
- 認定作業療法士数 581名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数 176校（192課程） 入学定員 7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 岡本宏二・根田英之・古川美香・土居愛里・佐藤光美・嶋野 江美

□投稿（400字以内）、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集委員会 □購読料：年間2,000円（会員の購読料は会費に含む）、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円（賛助会員は割引）

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会（TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872）

発行人 中村春基 / 編集人 岡本宏二 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷（有）あおき印刷



コンgresテーマが決定しました みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

第2回の Team Japan の国内委員会が開催され、大会のコンセプトを示すコンgresテーマと参加費用の案が確認されました。各種プログラムの検討、講演やキーノートスピーカーの検討、日本学術会議への申請、協賛・後援、募金活動、広報と各委員会は具体的なタイムスケジュールに沿っての作業が本格化します。

コンgresテーマや組織委員会の構成など順次ホームページに情報をアップしています。赤富士を背景にしたホームページにお立ち寄りください。http://wfot.org/wfot2014/

コンgresテーマ：

- Disaster Preparedness, Response and Recovery (災害対策と復興支援)
- Inter-professional Collaboration and the Role of Occupational Therapy (多職種連携と作業療法の役割)
- Wisdom: Learning from the past, tradition for the future (作業療法の知：過去からの学び、未来への伝承)
- Innovations and Challenges in Occupational Therapy (作業療法の進展と挑戦)
- Education and Research: Meeting the demands from the field (教育と研究：今何が求められているか)
- Evidence-based Practice and Quality of Occupational Therapy (根拠に基づいた実践と作業療法の質)
- The nature of human occupation (ひとの作業の本質)
- Community & Occupational Therapy (コミュニティと作業療法)

会員の皆様へお願い

国際大会は各種交流イベントや同時通訳、発展途上国参加者への援助、国外からの講師招聘、皇族の警備費用などの費用がかかり、通常の参加費は80,000～100,000円で運営されています。しかし、本大会は同年の国内大会を兼ねるため、通常学会と同じように発表や参加ができるようにと検討し、通常費用の半額40,000円を事前登録費用と決めました。後は個々の寄付や協賛金などの募金活動で運営します。

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ7月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

齊藤 勝幸、岩丸 靖志、毛利 雅英、江島 美帆

(順不同敬称略)

バッジ等販売計	¥243,096
振り込み等寄付計	¥843,000
2011年7月末の総計	¥1,086,096

編集後記……

協会事務局で問い合わせの電話を対応していると会員の親御さんからの電話が少なくない。会員の皆様は協会に電話をする暇もないくらいに業務が忙しいのか、それとも事務局が怖いところだと誤解されているのか。親御さんからの電話ではこちらからの質問に答えられないこともあり、「本人ではないのでわからない。再度連絡する」と言われ、用件が一度ですまない時もある。協会は決して怖いところではないので、お問い合わせいただく際には、ぜひ本人からご連絡をいただきたい。

平成23年9月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 44,448名 (組織率 77.7%)
- 認定作業療法士数 581名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数 176校 (192課程) 入学定員 7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 大胡 陽子

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集担当 □購読料：年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告：1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村 春基 / 編集人 荻原 喜茂 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



第31回 WFOT 代表者会議会議場が決定しました みんなで成功させよう 第16回 WFOT 大会 2014

代表者会議等支援委員会委員長 福田 均
第16回 WFOT 大会 2014 実行委員長 山根 寛

2014年にWFOT世界代表者会議が千葉県で開催されることをご存知でしょうか。横浜開催の第16回WFOT大会の陰に隠れて目立ちませんが、代表者会議はWFOT大会の一週間前にあたる2014年6月9日(月)～14日(土)に、千葉県木更津市にある国際会議施設「かずさアカデミアパーク」で開催されます。この代表者会議は2年に一度開催され、世界作業療法士連盟の執行部と加盟している69カ国約100名の代表者が集まり、過去2年間の活動報告とともに、向こう2年間の事業計画と予算の審議決定をする会議で、ほぼ1週間かけて行われます。昨年は南米のチリ(サンティアゴ)で開催され、来年は3月に台湾(台北)で開催される予定です。

企画・立案・運営はWFOT本部の確認を得ながらの作業となりますが、日本作業療法士協会を千葉

県作業療法士会が支援する形で、少しずつ準備を進めています。

円滑に準備を進めるために、千葉県士会内に代表者会議特設委員会を設置し本格的に活動を開始しました。現在このチームは委員長以下6名ですが、今後企画が具体化するにつれて、各国の代表者の方々が快適に会議に集中できるよう、さまざまな支援が必要になりますので、千葉県士会員のみなさんにはぜひ協力頂きますようお願いいたします。

また、会議が中心となりますが、せっかくの機会ですので、千葉県士会にとっても県内作業療法を行政や他職種に啓発する機会として、さらに県士会員にとっても有効な機会となるようウェルカムレセプションや文化交流会、施設見学等を検討しています。

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ8月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

福意 武史、井口 博子、荒井 留美子、佐々木 智樹

(順不同敬称略)

2010年6月から2011年8月までの合計	
バッジ等販売計	¥243,096
振り込み等寄付計	¥859,000
2011年7月末の総計	¥1,102,096

編集後記……

皆さんが思っている以上に発送物、FAXが届かない等の事故は多い。FAXは、機種によって送信面が違うので、白紙で届く場合がある。送信先元のFAX番号等手掛かりがあれば、こちらから連絡をするが、連絡のしようがない場合がある。ご本人は、きちんと変更届を提出したつもりでも、実は協会事務局に届いていなかった・・・ということがある。また、施設、郵便局の手違いで返送されたことにより、協会の登録を変更し、そのまま行方不明となってしまうケースもある。変更届けを出したにもかかわらず、住所が変更されない、または、最近、ニュースや機関誌が届かないという場合は、必ず事務局まで連絡願いたい。

平成23年10月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 44,597名 (組織率 77.9%)
- 認定作業療法士数 581名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数 176校 (192課程) 入学定員 7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 大胡 陽子

□投稿(400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集担当 □購読料:年間2,000円(会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円(賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村 春基 / 編集人 荻原 喜茂 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷(有) あおき印刷



着実に準備進行中

みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014大会長 中村 春基
第16回WFOT大会2014実行委員長 山根 寛

9月のニュースでコンgresステーマ、10月に、同時開催のWFOT代表者会議の準備状況を報告しました。WFOT大会2014は、着実に準備が進み、来年は演題募集が始まります。

会費は、若い会員にとって負担が大きいの意見もあり、分割や臨時会費の徴収を含めさまざまな視点から理事会やTeam Japanで検討しました。同時通訳費用だけでも国内学会予算の50%程度が必要であり、会場費、機材費、各国からの演題登録や査読費用、WFOTとの共同プロジェクトとしての運営費など、通常の国内学会とはまったく異なる費用が必要で、仮に2~3万円にした場合収入が必要予算の1/3から1/2と大幅な赤字になるため、約5千万円~1

億円を募金や協賛金で運営することで、これまでのWFOT国際大会参加費の約半額4万円とし、ご理解をいただけるようお願いすることになりました。

本大会は、日本の国際学術交流としても大きく期待をされ、「平成21年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」を受賞しており、この11月末には日本学術会議に国際会議における共同主催の申請を行います。学術の国際交流に寄与する大会と認められますと、助成金が受けられることに加え、開会式への皇族の出席の可能性が出てきます。これは、日本の作業療法を国内外に広く知らしめる意味でも、日本の作業療法にとって初めてで最後とも言える大事業になります。

また、世界最高の高齢社会を迎えている日本ですが、回復期リハビリテーション病棟は世界中で日本にしかありませんし、介護保険制度を有する国は、韓国、独国などほんの僅かです。そうした世界の課題である少子高齢化社会にあって、日本の作業療法がどのように取り組もうとしているのか、その現状を発信し、世界各国から意見を頂くまとない機会でもあります。日本に世界の作業療法士が集うこのチャンスに、国内学会以上の会員の皆さまの発表と参加をお待ちしています。会員一人から1000円寄付いただくと4000万円になります。都合で参加できない皆さまも、是非、寄付で協力頂き日本の作業療法士の心意気を国内外に示そうではありませんか。

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ9月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

三好 城興、川村 吉徳、木内 智史、多摩リハビリテーション学院作業療法学科教員一同 (順不同敬称略)

2010年6月から2011年9月までの合計	
バッジ等販売計	¥253,466
振り込み等寄付計	¥884,888
2011年9月末の総計	¥1,138,354

編集後記

ニュース編集を担当していて悩みのタネは、原稿が落ちること。つまり依頼原稿が入稿されず、紙面の構成変更や代わりの記事に差し替えたりすること。原稿の締め切り日を過ぎ、未入稿の記事があると毎日ハラハラ。特にそのメンバーに常習犯の先生がいると…。これを読んで心当たりのある方。原稿を執筆する際には、ぜひ締め切り日までに脱稿していただきたいと切に願う。

平成23年11月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 44,704名 (組織率 78.2%)
- 認定作業療法士数 581名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数 176校 (192課程) 入学定員 7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 大胡 陽子

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集担当 □購読料:年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村 春基 / 編集人 荻原 喜茂 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



WFOT 大会 2014 横浜 学術プログラム準備開始

みんなで成功させよう 第16回WFOT大会2014

第16回WFOT大会2014 Team Japan 学術委員長 小林 正義

第16回WFOT大会2014 実行委員長 山根 寛

第16回世界作業療法士連盟大会 (16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists: WFOT 2014) は、第48回日本作業療法学会との共同開催で、2014年6月18日から21日にかけて、パシフィコ横浜にて開催されます。大会のメインテーマは「伝統を分かち、未来を創る」Sharing Traditions, Creating Futures です。

Team Japan 学術委員会では、このテーマをもとに8つのサブテーマ（コンgresステーマ）を掲げ、特別講演、シンポジウム、ワークショップなどの準備を開始しました。すでにお知らせしてありますように、本大会はバイリンガルで開催されることが決まっています。日本語での発表が可能です。抄録は英文で作成することになります。英文作成に慣れていない人のためにサポート体制も検討していますが、自分で試みられる場合はGoogle翻訳などのツールも活用できます。その他英文校正などの有料サービスも充実してきています。来年は公募が始まります。早めに準備を始めましょう。

コンgresステーマ

1. 災害対策と復興支援 Disaster Preparedness, Response and Recovery
2. 多職種連携と作業療法の役割 Inter-professional Collaboration and the Role of Occupational Therapy
3. 作業療法の知：過去からの学び、未来への伝承 Wisdom: Learning from the Past, Tradition for the Future
4. 作業療法の進展と挑戦 Innovations and Challenges in Occupational Therapy
5. 教育と研究：今何が求められているか Education and Research: Meeting the Demands from the Field
6. 根拠に基づいた実践と作業療法の質 Evidence-based Practice and Quality of Occupational Therapy
7. ひとの作業の本質 The Nature of Human Occupation
8. コミュニティと作業療法 Community & Occupational Therapy

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。
目標は1億円です。

寄付口座：郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会 です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ10月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

辻 薫、齊藤勝幸、山本 恵、大石妙子、加藤雅也、高橋敦子
(順不同敬称略)

2010年6月から2011年10月までの合計

バッジ等販売計	¥253,466
振り込み等寄付計	¥899,898
2011年10月末の総計	¥1,153,346

編集後記……

皆さんが読んでくれるように、少しずつ内容や紙面に工夫をしているつもりなのだが、私の耳に入ってくる感想は、編集後記に関することが多い。こんなところ、誰も読まないと思っていたが、意外に読まれているらしい。私が話す機会のある方は、協会活動をされている方々。まさか、編集後記しか読まないということでもないはずだから、本文に関してはまだまだ、努力が足りないということなのだろう。来年は、「ニュースが良くなった」と言われるように精進したいと思うが……。ニュースを発行できるのは、あと3回。

平成23年12月1日現在の作業療法士

- 有資格者数 57,196名
- 協会員数 44,797名 (組織率78.0%)
- 認定作業療法士数 607名 専門作業療法士数 35名
- 養成校数176校 (192課程) 入学定員7,250名
- 協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>
- ホームページのお問い合わせ先 E-mail webmaster@jaot.or.jp
- 協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 大胡 陽子

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集担当 □購読料:年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告:1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村 春基 / 編集人 荻原 喜茂 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷



WFOT 大会 2014 にタイムスリップ! みんなで成功させよう 第16回 WFOT 大会 2014

第16回 WFOT 大会 2014 Team Japan 講演展示委員長、大会運営副委員長 錠内 広之
第16回 WFOT 大会 2014 実行委員長 山根 寛

WFOT 大会が日本で開催されることが決定してから随分月日は流れているが、私自身なかなか実感が湧かないのが本心である。協会では組織編成 (Team Japan) も終わり広報や寄付金の集約にも力を入れており、情報は伝わってくるが“実感”になかなか繋がらないのが現実である。そこで、私自身2014年のWFOT 大会には講演・展示部門や神奈川県の上会役員としていくつかの部門に関連して参加するので、少しでも私の“実感”に繋がるようにWFOT 大会開催日を想定して話を進めてみたいと思う。

2014年は2月、ロシアでのソチ冬季オリンピックに始まる。全世界が4年に一度である冬の祭典で盛り上がった後、日本では我々のWFOT 大会が開催される。が、その直前である6月12日からは、7月13日までの予定でFIFAワールドカップがブラジルで開催される。

そんな最中、2014年6月18日の開催初日はおそらく梅雨に入ったばかりで最終日の21日まで雨であろう。半袖では少し寒いが長袖だと蒸れてしまう厄介な季節である。しかしながら、雨の横浜は美しい。開催場所であるパシフィコ横浜までは、雨でもぜひ桜木町から歩いてほしい。動く歩道、ランドマークタワーを

抜け、そして日本丸 (船舶) やよこはまコスモワールド大観覧車を横目に見ながら歩を進めると、あの有名な三日月型のインターコンチネンタルホテルが展望でき、その横にパシフィコ横浜が現れる。そんな雨の横浜を想像してほしい。

2014年、神奈川県は作業療法士は2,000人を優に超え、全国作業療法士有資格者も7万人を超えているだろうか。20代から30代の若い作業療法士が全体の7割を超え、さらに活気に満ち溢れた職能団体になっていることだろう。WFOT 大会が開催されるのは、そんな時期である。ワールドカップでは既に予選が行われていたりすることを考えるだけでも、2014年がすぐそこまで来ていることが“実感”できる。我々が初めて参画する世界大会。ぜひとも成功させるために、私も微力ながら参画していきたい。(文責: 錠内)

さあ、2012年12月にはWFOT 大会2014の演題募集が始まります。5,000人 (うち、国内4,000人) の参加、2,000人 (うち、国内1,000人) の演題を目指して参加の準備をしましょう。「変えよう日本! 変わろう日本!」(文責: 山根)

会員の皆様へお願い

「ラーメン1杯とコーヒー1杯で国際交流・国際貢献」をキャッチフレーズに寄付を募っています。

目標は1億円です。

寄付口座: 郵便振替口座 口座番号 00110-1-585996 加入者名 第16回WFOT世界大会組織委員会です。

皆さまの暖かい寄付が届いています。毎月一口の振り込みを続けてくださっている匿名希望さんはじめ11月は下記の皆さまからご寄付いただきました。

菊修一郎、菊美智子、棚澤直美、久保田清子、三好城興

(順不同敬称略)

2010年6月から2011年11月までの合計

バッジ等販売計 ￥253,466

振り込み等寄付計 ￥932,059

2011年11月末の総計 ￥1,185,525

編集後記……

先日、録画したTV番組をCMさえも飛ばさずに見ていたところ、「このCMにおかしなところがある気がついたか？」と弟に言われた。再度、巻き戻しをし、3回見直したがわからず、「このシーンだよ」と言われてもまだ気がつかず、結局、答えを教えてください。こんな私は、校正作業が苦手であり、私がチェックした後に、上司が念のため…と言ってみるのだが、必ず指摘が入る。今年こそは、完璧…と言わないまでも指摘される数を極力減らしたいと思う。

平成24年1月1日現在の作業療法士

有資格者数 57,196名

協会員数 44,863名 (組織率 78.4%)

認定作業療法士数 607名 専門作業療法士数 35名

養成校数 176校 (192課程) 入学定員 7,250名

■協会ホームページアドレス <http://www.jaot.or.jp>

■ホームページのお問い合わせ先 E-mail

webmaster@jaot.or.jp

■協会ニュースに関するご意見、お問い合わせ先 E-mail
jaotnews@yahoo.co.jp

日本作業療法士協会ニュース 年12回発行

□編集担当 大胡 陽子

□投稿 (400字以内)、提案、情報提供を歓迎します。宛先下記発行所内ニュース編集担当 □購読料: 年間2,000円 (会員の購読料は会費に含む)、申し込みは協会事務局へ □有料広告: 1/4頁1万3千円 (賛助会員は割引)

発行所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル

社団法人 日本作業療法士協会 (TEL 03-5826-7871 FAX 03-5826-7872)

発行人 中村 春基 / 編集人 荻原 喜茂 / 制作 小倉製版株式会社 / 印刷 (有) あおき印刷